

令和5年度 愛知県栄養士会 福祉部会第1回研修会

ハイブリッド

地域共生社会を支える福祉施設と 栄養ケア・ステーションとの連携

【講師】



機能強化型認定栄養ケア・ステーション
地域ケアステーション はらペコスパイス 室長
日本栄養士会福祉部会推進委員
日本栄養士会栄養ケア・ステーション推進委員

奥村 圭子 氏

管理栄養士 主任ケアマネジャー 在宅管理栄養士

令和5年6月25日(日) 13:30~16:30

会場:ウインクあいち 会議室1009

〒450-0002 愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

会場: 13:00より受付

ZOOM: 13:00より入室可

【定員】 会場35名 オンライン(ZOOM) 100名
参加者に限り、後日、オンデマンドで配信予定。

*ただし、新型コロナウイルスの感染状況により変更することがあります。

【会場またはオンライン受講料】 愛知県栄養士会員 500円、
他県会員 1000円、学生 500円、非会員および他職種 2000円

【申込み】 URLまたはQRコードでアクセスし、期限
までにお申し込みいただきますようお願いいたします。

URL: <https://appaventnet/embeddedforms/show/641817044a5b131f6949539a>



★研修会参加用URLは、開催日1週間前を目安にメールにてご連絡いたします。

【期限】 令和5年6月18日(日)(当日有効)

※日本栄養士会生涯教育実務研修会です。【412-103】講義1単位

【お問い合わせ】 公益社団法人愛知県栄養士会
E-mail: eiyo-ok@yagoto-mori.com

地域共生社会を支える福祉施設と 栄養ケア・ステーションとの連携

だれ一人取り残さない社会を地域共生社会といいます。私たち福祉に携わる管理栄養士・栄養士は暮らしに配慮が必要な本人や家族を含めた食環境を支える役割があります。職種に関わらず、地域共生社会に必要な福祉施設と栄養ケア・ステーションとの連携に興味のある方は是非ご参加ください。

当日は、福祉施設管理栄養士をファシリテーターとした施設と在宅と連携した症例検討会もおこないます。福祉施設と地域を結ぶ拠点である機能強化型認定栄養ケア・ステーションに関心のある方は、是非ご参加ください。

【講師 紹介】

機能強化型認定栄養ケア・ステーション
地域ケアステーション はらぺこスパイス 室長
奥村 圭子 氏



【プロフィール】

愛知県出身。2016年地域ケアステーション はらぺこスパイスを杉浦医院内にて開始。2021年機能強化型認定栄養ケア・ステーションを開始。2018年に 野田内科小児科医院内に認定栄養ケア・ステーション もーやっこ、東名古屋 医師会内に認定栄養ケア・ステーション やまびこを仲間と共に立ちあげ、認定栄養ケア・ステーションの連携・仕組みづくり・人材育成を継続。2011年4月 東日本大震災災害支援に日本ケアマネ協会から参加し、健康状態が不明な人たちに対する地元以外の専門職として在宅栄養ケアをする難しさを知る。2016年三重県津市と愛知県大府市の保健師や管理栄養士らと栄養パトロールを開発。2018年宮城県気仙沼市復興公営住宅で地元専門職らと栄養パトロールを開始。現在、6自治体で保健事業と介護予防の一体的実施や総合事業、ボランティア等で健康不明者に対し遠隔栄養ケアを用いた栄養パトロールを地元の 管理栄養士、医師、保健師ら多職種で実施している。

【活動】

愛知県大府市地域ケア会議専門職アドバイザー(管理栄養士)

日本在宅栄養管理学会評議員および栄養ケア・ステーション事業部委員

【受賞】

2021年度 健康寿命をのばそう！アワード（介護予防・高齢者生活支援分野） 団体部門
厚生労働省老健局長 優良賞「気仙沼栄養パトロール」